

令和4年度

就労継続支援事業B型

就労支援センターはばたき

# 事業報告書

自 : 令和 4年 4月 1日

至 : 令和 5年 3月31日

## 1・事業の目的と運営

就労や生産活動の機会を提供するとともに、就労に必要な知識・技能を高める。また、日常生活、経済的自立が図られるよう支援していく。

## 2・運営方針

- ①利用者に対して、自立と社会活動への参加を促進する観点から、必要な訓練及び作業の提供を適切に行う。
- ②利用者の意思及び人格を尊重し、常にその立場に立って支援を提供する。
- ③出来る限り居宅に近い環境の中で、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、関係市町村、障がい福祉サービス機関、地域の保健医療サービス又は福祉サービスを提供するものとの連携に努める。

## 3・職員の配置状況

職種	常勤		非常勤	
	専従	兼任	専従	兼任
管理者	名	0.5名	名	名
サービス管理責任者	1名	名	名	名
職業指導員	1名	0.5名	名	名
生活支援員	1名	0.5名	名	名
庶務	名	0.5名	名	名
目標工賃達成指導員	名	1名	名	名

※管理者 兼 目標工賃達成指導員 1名  
 ※職業指導員 兼 目標工賃達成指導員 1名  
 ※庶務 兼 生活支援員 1名

## 4・利用者の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延べ数(人)	332.5	309.5	352.0	315.0	334.5	346.5
所員人数(人)	20	20	21(新規1名)	21	20(退所1名)	20
工賃支給額	346,100	325,500	369,050	335,700	344,650	356,600

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ数(人)	322.5	289.5	244.5	321.0	288.0	333.6	2196.6
所員人数(人)	19(退所1名)	19	19	19	19	19	236
工賃支給額	338,700	299,000	265,200	337,750	308,050	361,750	3,988,050

比較	新規	退所	延べ人数	工賃総額
令和3年度	1名	2名	4,021	3,730,000
令和4年度	1名	2名	2122.5	3,988,050

## 5・就労支援

評価	①前年度より役場前販売を継続中。社会参加とコミュニケーション力向上、販売体験につながっている。 ②資源ゴミ回収の手当を800円/日⇒1,000円/日へアップ。 ③利用者の体調に合わせ作業を提供し、常に声掛けをした。
課題	①利用者がその日の作業を自発的に決めていない。(作業内容の充実) ②工賃向上のために販売を増やしたいが儲けを控えると工賃が上がらない状況。 ③利用者が一人でも作業に取り組めるよう、分かりやすい指導とモチベーションの向上を図る。 ④既存事業の手順見直しにより、職員は声掛けのみで支援できる体制構築が必要。 ⑤積極的に作業の選択ができ、打ち込める環境を整備する。

## 6・生活支援

評価	①毎朝のバイタルチェック(体温・血圧・服薬確認)体調管理をした。 ②衛生・清潔を意識できるよう勉強会を実施した。 ③利用者個々人の住まいの環境美化意識を高めることができた。 ④毎食後の個人用コップ洗いは利用者で実施。 ⑤食事のマナーと詰まり防止のため、よく噛み、ゆっくり食べるよう声掛けした。 ⑥個人間でのタバコや金銭の貸し借りでトラブルがあり、指導を行った。
課題	①丁寧な清掃を指導していく。 ②作業後の片付けと手洗いの徹底を習慣づきよう支援していく。 ③食生活の見直しが必要と思われる利用者が増えている。 ④個別目標をもたせ、計画立案を一緒に実施できていない。

## 7・はばたき行事

	行事	場所	内容
4月	①焼き芋パーティー ②ショッピング ③浜下り ④こいのぼり掲揚	はばたき 村内 ヒーピー浜 農村公園	グラウンドゴルフと石焼き芋 食材調達に難しい方の為の買い物。 カラオケ、レク こいのぼり掲揚
5月	※コロナ禍により行事無し		
6月	①1・2・3・4・5生まれ誕生会	はばたき	慰労。レク・カラオケ
7月	①いきいき健康ウィーク	はばたき	ラジオ体操
8月	※コロナ禍により行事無し		
9月	①ショッピング	村内	食材調達に難しい方の為の買い物。
10月	①ショッピング ②県身体障がい者スポーツ大会 ③村祭り	村内 県総合運動公園 農村公園	食材調達に難しい方の為の買い物。 ボール投げ 販売・展示
11月	※コロナ禍により行事無し		
12月	①ショッピング ②X'masピクニック、誕生会	村内 モトブオリオン	食材調達に難しい方の為の買い物。 ランチバイキング
1月	※コロナ禍により行事無し		
2月	①初詣&お花見ドライブ ②社協「新春の集い」 ③ひるぎの会「パークゴルフ」	金武町、本部町 宜野座区公民館 漢那パークゴルフ	初詣とお花見 慰労 パークゴルフ大会
3月	①レク活動 ②避難訓練	農村公園・体育館 アイリス	グラウンドゴルフ、モルック、卓球、バドミントン 火災避難訓練、消火訓練

※4月～毎月1回役場前販売スタート(第3水曜日)

※4月～毎週火曜日 石焼き芋販売開始

※その他～MIXさんによる出張散髪(毎月)

評価	①運動会	・コロナ禍により未開催。
	②七夕	・コロナ禍により未開催。短冊に願い事を書き飾る。
	③ショッピング	・交通手段を持たず、買出しにいけない利用者のために毎月実施。
	④誕生日会	・誕生日者が主役となるよう配慮し、大いに盛り上がった
	⑤視察研修	・コロナ禍により未開催。
	⑥勉強会	・その時々の実態に合わせ随時開催。職員、利用者ともに意識が向上した。
	⑦レク	・原則毎週金曜日開催できた。
課題	①勉強会を定期でも開催できるように職員の当番制にしたい。 ②誕生日会でのレクの取り組みがパターン化しないように内容に配慮していく ③運動不足解消の為、引き続き軽スポーツを増やす	

## 8・職員研修

4月 8日	糖尿病について	はばたき
5月 26日	虐待と権利擁護について	はばたき
9月 8日	苦情解決セミナー	オンライン
10月 11日	成年後見制度について	村中央公民館
1月 20日	災害派遣福祉支援チーム研修	県総合福祉センター
2月 28日	親の学び合い講座	村中央公民館
3月 11日	防災キャンプ	農村公園
3月 17日	障がい者虐待・権利擁護研修	村中央公民館

成果	①利用者への声掛け等、個別に応じた支援が出来るようになった。 ②利用者向けの取り組み方を学び、自主事業拡大につなげた。
課題	①通常業務が多く、研修時間の確保が難しい。 ②コロナ禍により、外部講師の受け入れ、施設外への訪問が難しい。

## 9・売上げ

	自主事業						委託事業	
	手工芸 (未来ぎのざ 会)	EM石鹼	花・野菜苗	門松	石焼き芋	村祭り	ベビーリフ袋 詰め	廃棄物分別 収集
令和3年度	427,182	45,050	73,160	402,000			231,182	3,168,000
令和4年度	436,687	51,695	126,041	597,000	737,588	469,060	345,128	3,168,000

	自主事業	委託事業	合計	役場前販売
令和3年度	947,392	3,399,182	4,454,045	107,471
令和4年度	2,418,071	3,513,128	5,931,199	128,510

成果	①門松づくりが慣れてきて売り上げ増大につながった。 ②新たにスタートした石焼き芋と久々開催された村祭りのおかげで大幅な売り上げ増大。 ③資源ゴミ回収の負担軽減により他の事業に取り組む時間が増えた。
課題	①仕上げ作業が利用者に難しいものが多い分、職員の負担が大きい。 ②季節に応じた農作物の充実が課題。 ③売り上げと比べてほとんどの生産物に関し採算が合わない状況。

## 10・給付費

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
令和3年度	2,505,720	2,348,160	3,122,240	3,071,070	3,005,050	3,062,480
令和4年度	2,770,190	2,606,420	3,023,760	2,598,520	2,875,990	2,833,930

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和3年度	3,123,310	2,542,740	2,369,640	2,420,500	3,054,680	3,038,630	33,664,220
令和4年度	2,757,730	2,463,450	2,377,820	2,365,070	2,481,960	2,796,450	31,951,290

成果	<p>コロナ禍による在宅支援充実での給付請求が継続。これまで毎日の通所が難しかった利用者でも在宅支援では毎朝の健康チェックと作業や昼食の提供で毎日利用との扱いができたことが給付費の増大につながった。利用者としても在宅作業の日は工賃が発生し、収入が増えている。前年度よりも通常勤務月が増えた分、給付費は減少している。</p>
課題	<p>①新規利用者が少ない。選ばれる作業所としての事業展開が必要。            ②常時通所人数が安定していない。登録人数を増やす必要がある。            ③工賃向上計画に基づいた目標工賃平均額の達成が難しい。</p>